

令和2年度第1回我孫子市市民危機管理対策会議 会議の概要

- 1 会議の名称
令和2年度第1回我孫子市市民危機管理対策会議
- 2 開催日時
令和2年8月18日（火）午前10時00分
- 3 開催場所
我孫子市役所 分館 大会議室
- 4 出席又は欠席した委員その他会議に出席した者の氏名

会 長	我孫子市長	星 野 順一郎
-----	-------	---------

○出席委員（33名のうち代理出席8名）

1号	自主防災組織を代表する者	飯 山 初 美
2号	陸上自衛隊需品学校長 代理 防衛幹部	白 井 祐 一
〃	海上自衛隊下総教育航空群司令 代理 運用幕僚	片 桐 尚 樹
3号	国土交通省千葉国道事務所長 代理 総括保全対策官	竹 田 弘 明
〃	国土交通省利根川上流河川事務所長 代理 保全対策官	嵯 峨 弘 喜
〃	国土交通省利根川下流河川事務所長 代理 副所長	井 口 和 夫
4号	我孫子警察署長	立 松 義 徳
〃	東葛飾地域振興事務所長	山 下 裕
〃	柏土木事務所長	西 山 昌 克
5号	東日本旅客鉄道株式会社我孫子駅長	小 林 政 光
〃	東日本旅客鉄道株式会社湖北駅長	石 井 順 也
〃	日本郵便株式会社 我孫子郵便局長	高 山 浩 之
〃	東京電力パワーグリッド株式会社 東葛支社長 代理 支社長代理	岡 本 健 一

〃	東日本ガス株式会社取締役経理部長 管理部管掌 代理 係長	高 橋 和 哉
6号	副市長	青 木 章
7号	教育長	倉 部 俊 治
〃	水道事業管理者	長 塚 九二夫
〃	消防長	深 山 和 義
8号	企画財政部を代表する者	渡 辺 健 成
〃	総務部を代表する者	廣 瀬 英 男
〃	環境経済部を代表する者	柏 木 幸 昌
〃	健康福祉部を代表する者	松 谷 浩 光
〃	子ども部を代表する者	森 和 枝
〃	建設部を代表する者	古 谷 靖
〃	都市部を代表する者	伊 藤 英 昭
〃	市民生活部を代表する者	隈 正 章
9号	手賀沼土地改良区理事長	秋 山 茂
〃	消防団長	吉 田 喜一郎
〃	我孫子市歯科医師会を代表する者	宮 本 典 子
〃	我孫子市薬剤師会を代表する者	江 畑 幸 彦
〃	我孫子市商工会を代表する者 代理 副会長	村 越 孝 一
〃	社会福祉協議会を代表する者	鈴 木 寿 幸
〃	我孫子建設業会会長	板 橋 登志男

○欠席委員（6名）

3号	関東農政局 千葉県拠点 地方参事官	中 野 明 久
4号	松戸健康福祉センター長	新 玲 子
5号	東日本旅客鉄道株式会社 我孫子保線技術センター所長	戸 塚 敏 也
〃	東日本電信電話株式会社千葉事業部 千葉西支店支店長	石 渡 琢 朗
9号	利根土地改良区理事長	鈴 木 利 男
〃	我孫子医師会を代表する者	岩 部 弘 治

事務局	市民安全課 住安課長、増田課長補佐、酒井主査長、秋山主任主事、
-----	------------------------------------

	伊藤主任主事 企画課 佐藤主幹、吉岡主査長
--	-----------------------------

5 議題 我孫子市国土強靱化地域計画の策定について

6 報告

- (1) 昨年の台風等における我孫子市の対応について
- (2) 令和2年度総合防災訓練の中止について
- (3) その他

(配布資料)

- 資料1 「我孫子市国土強靱化地域計画」(案)(事前配布資料)
- 資料2 令和元年9月8日(日)、9日(月)台風15号に関する状況報告
- 資料3 令和元年台風19号災害対策本部総括報告書
- 資料4 令和元年10月25日大雨災害対策本部総括報告書

7 公開・非公開の別 公開

8 傍聴人 0名

9 会議の内容

- 事務局(増田):会議の公開について
会議は、我孫子市審議会等の公開に関する規則に基づき行われるが、会議開始の10分前までに傍聴希望者がいなかったことを報告。
- 事務局(増田):会議の成立について
市民危機管理対策会議条例第6条第2項の規定により、本会議の成立要件である委員の半数以上の出席があることを報告。
- 会長(市長):あいさつ
- 我孫子市市民危機管理対策会議委員自己紹介

【議事内容】

- ◀議題 我孫子市国土強靱化地域計画の策定について▶
- 事務局(酒井)より、資料1「我孫子市国土強靱化地域計画」(案)の【基本計画編】を説明。

○事務局（吉岡）より、資料1「我孫子市国土強靱化地域計画」（案）の【アクションプラン編】を説明。

《議題に対する質疑・意見》

※説明について、質疑なし。

○議長（星野市長）

「我孫子市国土強靱化地域計画」については、若干の修正を加え、8月中に策定し、委員の皆様へ9月中に配布します。

《報告（1） 昨年の台風等における我孫子市の対応について》

○事務局（秋山）より、資料2 令和元年9月8日（日）、9日（月）台風15号に関する状況報告、資料3 令和元年台風19号災害対策本部総括報告書、資料4 令和元年10月25日大雨災害対策本部総括報告書に基づき、対応状況等の報告。

《報告（1）に対する質疑・意見》

※説明について、質疑なし。

○議長（星野市長）

我孫子市では、昨年の台風等において人的被害はほとんど無かったです。県や自衛隊から、本市にリエゾンを派遣していただきましたが、被害が少なかったことで十分に活用させていただくことはありませんでした。被害が大きかった他の市町村に本市の消防職員を派遣しましたが、我孫子市自身の被害状況が判らなかつたため、派遣まで時間がかかりました。今後も県などと連絡を密にして、要請があれば応援体制を取っていきます。

《報告（2） 令和2年度総合防災訓練の中止について》

○事務局（住安）より、令和2年度総合防災訓練及び避難所運営訓練の中止経緯の報告。8月17日に実施した市職員対象の風水害時避難所開設・受付・運営訓練の報告。

《報告（2）に対する質疑・意見》

○山下委員

県では、避難所運営のコロナ対策として、マスクやアルコールなどの備蓄を新たに始めました。今後、物資の不足等があれば、県災害対策本部に連絡をいただき、取りに來れない状況にあるならば、届けることも可能となっています。

○議長（星野市長）

我孫子市では、コロナ対策として、避難所の開設数を増やしていくことを考えています。それに伴い、配置する職員数も増やしていきます。また、本市は、高齢化率が高く、保健師・看護師の配置も必要となっています。これから台風シーズンを迎えるにあたり、本市では治水事業により水害対策を進めてきましたが、今後も委員の皆様と連携を図り、風水害の対策を取っていきますのでよろしくお願いいたします。

《（３）その他に対するの質疑・意見》

○飯山委員

計画等を市民がどれくらい知っているかが、気がかりです。昨年の台風等の具体的な被害状況も今回、初めて解りました。一般市民は、なかなか防災に興味がなく、二の次になっています。自主防災組織の役員は、毎年のように変わるので、防災計画等を一から伝えていかなければならず、毎年の繰り返しとなりますが、少しずつでも広がっていけばよいと思います。防災について、市民が日常的に興味を持っていただき、「自分の命は自分が守る」ことが一番大事なことを、どのような方法で伝えていくことがよいのかと考えております。

○事務局（酒井）

我孫子市では、現在、ハザードマップの修正をしております。市民の方は、どこに避難したらよいか、避難そのものがわからない方が多いので、避難の仕方に重点を置いたハザードマップを作成しており、全戸配布をしていきます。８月１７日に実施した避難所開設・受付・運営訓練を動画で撮影しましたので、市民の皆様に視覚的に紹介させていただきます。

○議長（星野市長）

ハザードマップは、９月中に自治会をとおして配布を予定しています。台風の場合は、雨と風の音で防災行政無線はほとんど聞こえません。防災行政無線の放送に頼らず、今後は自分で情報を取りに行くことも必要となります。昨年の台風では、さまざまな警戒警報が出されました。我孫子市では、土砂災害、利根川の洪水、手賀沼の洪水で避難所が変わるので、市民の皆様にハザードマップを一度見ていただくよう、声かけをお願いします。

以上